

## 取組の概要

取組の概要 : 加工・業務用たまねぎの産地化の推進  
 計画作成主体 : 西条地区農業再生協議会  
 対象品目 : たまねぎ (産地面積:40.0ha)  
 主な取組主体 : 西条市農業協同組合  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加  
 助成金の活用 : 生産支援事業 (農作業機械のリース導入、生産資材の導入)

## ポイント

米麦中心型農業からの転換を目指し、出荷体制と省力化機械の整備等を行うことにより、加工・業務用たまねぎの産地の拡大と販売額10%以上の増加を実現する。

## 地区の概要



愛媛県西条市  
西条地区(西条市農業協同組合管内)地区

## 産地の現状と目標

〈現状 : H26年度〉

産地面積 : 1.85ha  
 農業者数 : 6名  
 販売額 : 87,335円/10a

〈目標 : H31年度〉

産地面積 : 40.0ha  
 農業者数 : 50名  
 販売額 : 135,000円/10a



## 推進体制

地域の関係者 (愛媛県東予地方局、西条市、西条市農業協同組合) が連携して、規模拡大、新規参入の支援を行うことにより、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

西条市農業協同組合では、加工・業務用たまねぎの需要拡大を見据えて、販路の拡大に取り組む。

〈県・市町村単独事業〉

愛媛県単独事業 (効率的野菜生産流通改革モデル事業) によりたまねぎ用鉄コンテナを導入。

## 事業効果

- 契約栽培により安定した農業経営が可能な加工・業務用たまねぎの生産が拡大。
- 省力機械や防除機等を一体的に整備することにより、生産量と品質が高まり、単位面積当たりの販売額が増加。

～たまねぎの販売額～

